

2025年取組一覧(大洋州)

ニュージーランド

天皇誕生日祝賀レセプションでの日本食および日本酒の紹介

ニュージーランド
(オークランド)

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本酒の魅力発信

フィジー

日本産食品及び大阪・関西万博P R

【農林水産物・食品の広報】

天皇誕生日祝賀レセプションでの日本食および日本酒の紹介(ニュージーランド)

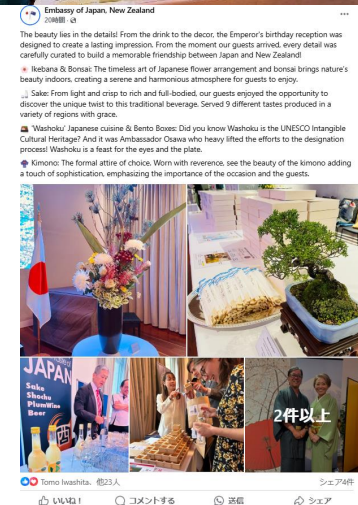
開催日: 令和7年3月4日

場 所: ウェリントン市内(パブリック・トラスト・ホール)

主 催: 在ニュージーランド大使館

協力/参加企業・自治体: JETROシドニー、当地企業(JFC、Tokyo Foods、キウイサクセス)

在ニュージーランド大使館



大使館SNS発信

【概要】

- 天皇誕生日祝賀レセプションにおいて、約230名の来場者に対して日本食材を使った弁当を提供し、日本食材の魅力をアピール(日本産:北海道産ホタテのバター焼き、愛媛県産ハマチ塩焼き、茨城県産米おにぎり、福島県産かまぼこ)すると同時に、JETROと共催で三社による日本酒試飲コーナー展示。
- 大澤大使によるスピーチ中でも日本産食材や日本酒試飲コーナーを紹介するとともに、ポップ資材(写真)及び弁当箱へのラベルシールにより、日本産農林水産物をアピール。
- 初めて日本産のホタテやハマチを食べたゲストも多かったが、大変好評であった他、日本産水産物と日本酒とのマリアージュについても非常に好評であった。
- 本取組を通じ、ニュージーランド人を中心とするゲストに対し、安心して安全な日本産水産物の新たな魅力を発信することができた。
- また、開幕まで40日となった大阪関西万博についても、ポスターを展示するとともに、大澤大使のスピーチでも来場を呼び掛けた。
- 終了後、大使館SNSで取組内容を発信した。

天皇誕生日祝賀レセプションにおける日本酒の魅力発信（NZ、オークランド）

開催日：令和7年2月21日

場 所： 在オークランド総領事公邸

主 催： 在オークランド総領事館

当館ウェブサイトおよびSNSに掲載。

在オークランド総領事館

【概要】

- 日本酒がユネスコ無形文化遺産登録されたことを受け、天皇誕生日祝賀レセプションの機会に、JETROと協力し、日本酒を全面的にアピール。ヴァン・ヴェルデン内務大臣、オークランド、ハミルトン、ファンガレイの各市長、市議会議員、日本関連団体等約200名が参加。
- JETRO事業により、招待客に木枡を配り、日本酒事業者に出展してもらい、日本酒や日本の果実酒などの利き酒を実施。財務省作成の日本酒パンフレットなども配布。また、木枡とスパークリング日本酒で乾杯。総領事スピーチにおいて、日本酒を含む「伝統的酒造り」が、ユネスコ無形文化遺産保護条約「人類の無形文化遺産の代表的な一覧表」に登録されたことを受けたこと等に言及した。
- 日本酒に合わせ、公邸料理人による和食（鹿児島県産和牛ステーキや北海道産帆立、抹茶ガトーショコラ等）や「日本食普及の親善大使」の成田吉司氏の和食レストランによる寿司などを提供し、日本の食文化の紹介を合わせて行った。

【結果・評価】

- オークランドにおいては日本食の人気は高いものの、日本酒や日本の果実酒については、まだまだ認知度に課題がある。今回、JETROや地元の日本酒事業者との協力により、効果的な魅力発信を行なうことができた。



【農林水産物・食品の広報】

日本産食品及び大阪・関西万博PR(フィジー)

開催日：令和7年3月26日

場 所：在フィジー大使公邸

主 催：在フィジー大使館

協力／参加企業：日本車代理店(Asco Motors, Niranjana, Carpenters Motors, Shreedhar Motors)、南洋貿易

在フィジー大使館

【概要】

- 大使公邸にて実施した天皇誕生日祝賀レセプション開催の機会に、良質な日本産食品のアピール及び大阪・関西万博PRを行った。
- 同レセプションには、大統領夫妻をはじめ当地各界関係者約116名の来場者があり、豪州の日本食材店から仕入れた日本米及び水産物(日本産のエビ、ホタテなど)を利用しその場で握った寿司やその場でついた餅など豊富な日本料理を提供した。また、関西地域の日本酒を提供するとともに、日本酒の飲み比べコーナーを設置しそれぞれの特徴を来場者に説明しながらPRした。
- 中庭には日本車の展示スペースを設け、PRを行った。
- レセプションに際して公邸敷地内に大阪・関西万博広報資料を展示しつつ、大使スピーチにおいてもレセプション参加者に対して同万博の開催が間近に迫っていることを強調しインバウンド促進と日本食への関心喚起を図った。
- 政府広報サイト、テレビ局Fiji One及びFiji Village、Fiji Times紙など多くのマスメディアが大使公邸に取材に訪れ、現地Fiji Times紙に「来訪者は日本食を楽しむと共にエンターテイメントも楽しんだ。フィジーと日本の二国間関係を強化する機会となった」と報道された。

